Course n	umber	G-I	G-LAS00 80016 PB45										
Course title (and course title in English)	シップ Division	I on of Gr ative E	機構ジョプ <u>?</u> aduate Stu lucation th		Instru name	Instructor's name, job title, and department of affiliation			Division of Graduate Studies DAIGAKUINKYOIKUSHIENKIKOUTYO				
Group	Commoi	Gradua	ate Course	Field(Classification) Soc				ocial Responsibility and Profitability					
Language of instruction		Japanese and English			Old	Old group			Number of c		redits	1	
Hours	30				actical training Face-to-face course)		Ye	Year/semesters		2025 • Intensive, First semester			
Days and periods	TBD	Intensive TBD				Graduate	raduate students		Eligible students		For all majors		

[Overview and purpose of the course]

本科目は、文部科学省が指定する「ジョブ型研究インターンシップ」制度におけるインターンシップに参加する、「大学院教育支援機構プログラム」あるいは「科学技術イノベーション創出に向けた大学フェローシップ創設事業」の支援を受ける者等を対象とする。

インターンシップ参加を通して、自身の専門性を俯瞰的・多角的に見直し、社会的役割を見出すと ともに、キャリア形成のための実践力を涵養する。

[Course objectives]

履修者に養ってほしい能力は次のとおり:

自身の専門的研究への客観的視点、コミュニケーションスキルおよび対人スキル、リーダーシップ、マネジメント能力、倫理的行動・法的規範の遵守、協働関係の構築

[Course schedule and contents)]

(授業計画と内容)

- 1.履修に興味を持った方は、次のURLから必ず学内エントリーを行うこと。(https://forms.gle/gyUdr15dtNJhLWR77)
- 2 .大学院教育支援機構の指示に従いジョブ型研究インターンシップ支援機関(註1)の専用システムのアカウント登録を行うこと。
- 3,2のアカウント登録後、マッチング支援機関(註2)が開催するインターンシップ説明会への参加や、企業等が提示するジョブディスクリプション(註3)の閲覧が可能になる。それらを通じて、インターンシップ応募先を決める。
- 4. 指導教員にインターンシップ応募の許可をもらってから、専用システム上で応募する。
- 5. 応募後、企業等とのマッチング選考が行われる。
- 6.マッチングが成立し、指導教員にインターンシップ参加の許可をもらってから、企業・履修者間の雇用契約を締結する(締結業務は本学事務職員が行う)。
- 7.インターンシップ実施前に1回のガイダンスを行う。
- 8.インターンシップ実施
- 9. インターンシップ終了後に報告書を大学院教育支援機構に提出する。

当該報告書には、45時間以上90時間未満の実習(授業外学習を含む)の実施について記載すること。

(註1)ジョブ型研究インターンシップ推進協議会

(註2)株式会社アカリク

Continue to 大学院教育支援機構ジョブ型研究インターンシップI(2)

大学院教育支援機構ジョブ型研究インターンシップI(2)

(註3)企業が学生に提示する条件。自社情報・職務内容・募集人数・応募資格・求める能力・勤務条件・選考方法・その他必要な手続き(秘密保持・知財・研究成果公表等にかかる契約の有無等等の情報が示される。

[Course requirements]

以下の条件を全て満たすこと:

- ・博士後期課程学生であること。
- ・2ヶ月程度のインターンシップへの従事が可能な者。
- ・インターンシップの内容や詳細について指導教員とよく相談し、必ず同意を得ること。
- ・募集枠やマッチング登録、履修等については、大学院教育支援機構に相談し調整すること。 学内エントリー後、大学院教育支援機構から履修希望者に直接連絡し、個別に対応する。

[Evaluation methods and policy]

- ・研修先より発行される評価書および、履修者からの報告書によって合否で評価する。
- ・当該インターンシップを大学院教育支援機構ジョブ型研究インターンシップI(1単位科目)、II (2単位科目)のどちらの科目の単位として認定するかは、インターンシップ期間やその期間での 実習内容に基づき、45時間以上90時間未満を大学院教育支援機構ジョブ型研究インターンシップI (1単位科目)、90時間以上をII(2単位科目)として定める。

[Textbooks]

Not used

(Related URL)

https://forms.gle/gyUdr15dtNJhLWR77(学内エントリー用フォーム)

https://coopj-intern.com/(ジョブ型研究インターンシップ推進協議会ホームページ トップページ) https://coopj-intern.com/membership(ジョブ型研究インターンシップ推進協議会ホームページ 参画企業一覧)

[Study outside of class (preparation and review)]

インターンシップに行く前に該当企業等に関する情報を収集して予習を行うとともに、インターンシップ終了後、内容を復習し報告書に反映させること。

[Other information (office hours, etc.)]

本科目履修にあたり、履修登録は不要です。